

『武庫庄っ子』(生活指導通信)

令和3年度 年間重点生活目標 「気持ちのよいあいさつをしよう」

◇12月

生活目標

しずかにそうじをしよう

冬の厳しさが本格化し、日没も早くなってきました。最近は16時30分を過ぎるとあたりは暗くなってきます。またこの時期になると、自転車での事故や不審者情報、誘拐などの事故や事件も増加傾向にあります。下校後の遊び時間や遊ぶ場所について、ご家庭でもう一度確認をしてください。併せて、暗くなると曲がり角で歩行者とぶつかる危険もあります。自転車等に乗る際は、曲がり角では速度を落として左右を確認すること、暗くなったらライトを点灯して乗ることなどご家庭で話し合ってもらえればと思います。よろしくお願いします。

先日、学校朝会で登下校中の服装や学校内での防寒着の取り扱いについて呼びかけを行いました。子どもたちの服装、きまりについて以下にのせますので、今一度ご家庭の方でも下記のことについてお話しください。早いもので、2学期も残すところ1か月となりました。残り1か月、子どもたちが安心して学校生活が送れるよう見守っていきます。子どもたちの様子の変化やお気づきのことがありましたら、教えていただけると幸いです。よろしくお願いします。

※12月から2月まで最終下校時刻が16時となります。
よろしくお願いします。

暗くなってから子どもが気を付けなければならない場所とは？

塾や習い事で、帰りが遅くなる児童も多いことと思います。しかし、夜道を安全に帰宅できるかどうかは、その道を何回通ったことがあるか・・・ではありません。普段通り慣れている道でも、日没後になると雰囲気ががらっと変わります。また、いつどこに危険が潜んでいるのかなんて、誰にも分かりません。

では、いったいどこに危険が潜みやすいのでしょうか。危険に遭遇しにくい未然防止対策とは何なのでしょう。

【危険が潜みやすい場所】

人通りが少ない、暗い道
路上で止まっている車の近く
電柱や自動販売機などの物陰

いずれも、人が隠れやすい死角が多い場所です。これらの道はなるべく通らず、遠回りをしてでも人通りが多い明るい道を歩くようにお伝えください。

【危険に遭遇しにくい対策】

目的地に向かって、早く歩く
防犯ブザーなどをもち、すぐに助けを呼べるようにしておく
歩きスマホや音楽プレーヤーに夢中にならず、周囲の様子に注意する

危険な目に遭わないようにするためにはどうすればいいのか、今一度考える機会があってもいいかもしれません。

学校での指導にあわせて、ご家庭でも話し合ってくださいようお願いします。